

□議員名：河崎平男

1 教育委員会制度を改革するための改正地方教育行政法の成立について

論点	施行にあたり、本市の対応はどのように考えているのか。
回答	この改正法の趣旨は、教育の政治的中立性、継続性、安定性を確保しつつ、地方教育行政における責任を明確化し、迅速な危機管理体制を構築し、首長との連携強化を図るなどの見直しである。

論点	総合教育会議とはどのようなものなのか。
回答	首長と教育長、教育委員で構成し、教育に関する予算編成や執行、条例の制定、改廃の提案など重要な権限を有している首長と教育委員会が連携し、地域における教育のあるべき姿や課題を共有し教育行政を推進していく組織である。

2 文化財の保護と活用について

論点	図書館の業務は文化財の郷土資料の収集、保存、公開展示があるが考えを聞く。
回答	今まで厚狭図書館で展示していたものについては、地域の出土品ということで厚狭図書館での展示を考えている。また、歴史民俗資料館で保管管理も考えている。

3 埴生小学校の耐力度調査について

論点	埴生小学校の耐力度調査の進捗状況はどうなっているのか。
回答	資料収集を始め、図面作成、現地調査、耐力度の計算、各種データのとりまとめ、成果品の作成の順に進めている。現在は資料収集を終え、図面作成と現地調査に入っている。

論点	今後の工程はどのようになるのか。
回答	現地で採取したコンクリートコアの圧縮試験の結果を今月中に業者が取りまとめ今月下旬から建物の中の普通教室の耐力度の計算に入り、10月中旬から特別教室棟、11月上旬から中旬にトイレ棟と順次計算をし、年内に成果品が納入される。地元説明も予定している。

4 埴生地区公共施設再編について

論点	青年の家やプールなどについて、合併 10 年も経過しているのに条例はそのままで施設やプールは休止しているのはいかがなものか。
回答	埴生地区の公共施設の再編の中で考えていくが、教育委員会としての将来計画は持っていない。

論点	青年の家入口の老朽化した管理棟が風雨にさらされ危険であり早急に撤去すべきではないか。
回答	青年の家周辺施設で物が落下する状況が発生していることは承知している。応急処置をしているが、今後は予算要求をして整備をしていきたいと考えている。